

羅漢プロフィール

上槌口(上)出身のラッパー。1987年生まれ、本名猿田恭介。地元秋田でのライブ活動を経て、2012年に上京。2016年にはファーストアルバム「Bouquet」をリリース。2017年、Jリーグ所属のサッカーチーム「ブラウブリッツ秋田」の公式応援ソングを手掛け、今年の3月には同クラブの公式応援サポーターに就任。Jリーグ所属チームの応援サポーターにラッパーが就任するのは史上初。また、今年9月には、町の観光物産PR大使に就任するなど、東京を拠点にしつつ、秋田でも精力的に活動を行う。



KO-TANG & 羅漢

夢にときめき 明日にきらめく

羅

らかん

漢

「羅漢」という名前は、厳しい修行を積み重ね、新しい道を切り開いた修行僧にあやかっています。音楽活動に一生懸命取り組み、誰もやったことがないことをやりたい、という思いを込めています。

ラップを始めたのは大学1年の時で、当時テレビ番組に出演していた日本のヒップホップグループの「キングギドラ」に憧れたのがきっかけです。ラップとは、言葉を音楽に乗せ、リ

ズミカルに歌う技法のことで、音楽があれば1人でもできるとも手軽なものです。ラップは、主に秋田駅のぼぼろーどや秋田市内のクラブハウスで練習していました。そのうちに、全国発売のCDを出したいという目標が生まれ、上京することを決意しました。

東京ではとにかく自分の名前を売ろうと、毎日、クラブ「ディスコ」に通い、ラップを競うライブバトルに出場させてもらっようお願していました。半

を出すことができました。明確な目標を立て、努力を重ねることが大切なんだと実感しました。

2017年には、きやどっこまつりのステージイベントでミニライブを行い、ラップを披露することができました。ラップを始めたころは五城目でのラップができると思っていませんでしたので、きやどっここのステージに立てたときはとても嬉しかったです。

以降、母校の五城目第一中学校での講演や今年のきやどっこまつりでの出演、新成人を祝うつどいでの講演や五中祭への出演など、徐々に、五城目とのつながりが生まれ始めてきました。

今年の9月には、町の観光物産PR大使に就任しました。今後は町のイベントに携わりながら、自身の音楽活動などを通じ、五城目の魅力を秋田だけでなく全国へ向けて発信していきたいと思っています。

五城目にはたくさんいいところやおいしい食べ物、温かい人がいるというのを多くの方に知ってもらうために、まずは自分自身が今以上に音楽活動に一生懸命取り組み、知名度を上げることで、五城目をより多くの方にPRできるのではないかと考えています。

全国的に見ても、ラッパーがこのような活動をする例はほとんどありません。挑戦し続ける姿勢を忘れず、自分にしかできないことをこれからも精一杯頑張っていきます。

「音楽活動を通じ 五城目の魅力を全国に発信」

ラッパーとしてマイクを握り、人々の心へ響く楽曲を歌う羅漢さん。本年の9月には町の観光物産PR大使に就任し、前人未踏の領域を目指しながら日々活動しています。

年間通い続けてやっとバトルへ出場できることになり、3度目の出場時に決勝に進出しました。秋田でやってきたことは間違ってたと感じましたし、全国から人が集まる中で結果を残せたことは大きな自信になりました。その後、東京での人脈が徐々に増え、ある日のライブ後にスカウトされたことがきっかけで、今の事務所と契約することになりました。そして、2016年には目標であった全国発売のCD